

## 欧米豪の旅行会社を対象とした 大規模視察ツアーと情報交換会を開催

富裕層を始めとした欧米豪の外国人旅行者の誘客促進のため、2018年11月7日から米・英・独・仏・豪の旅行会社等の企画・販売担当者を招請した視察ツアーを実施しました。今回は、宿泊施設等のサプライヤーの方々との個別情報交換会（商談会）を同時開催とするため、せとうちDMOが対象としている全5市場の旅行会社を招へいし、一斉に実施。総勢32名の方が参加される大規模なものとなりました。

視察ツアーは、開催を来年に控え海外旅行会社の関心も高まっている瀬戸内国際芸術祭のエリアや、昨年度、体験コンテンツのサプライヤーの方々等と連携して開発した着地型体験メニューを組み込むなど、瀬戸内の滞在日数および観光消費額の増大に繋げて行くことを意識した行程としました。参加者からは、「これまで知らなかった魅力的な観光地や体験を発見できた」「お客様にお勧めしたい宿が見つかった」といった今後の可能性を感じさせるコメントが多数ありました。

行程終盤の11月13日に愛媛県内で開催した個別情報交換会には、日本側からは瀬戸内エリアのサプライヤーを中心に37社・団体が参加され、自社商品・コンテンツを積極的にプロモーションされました。

せとうちDMOでは、欧米・富裕層マーケットへの取り組みを昨年度から本格化しており、現地でPR活動や商談活動を行うエージェンシーの活動等により、瀬戸内エリアへの関心が急速に高まっています。この機会を逃すことなく、瀬戸内エリアが旅行商品の行程により多く組み込まれるよう、引き続き働きかけていきたいと考えています。

2018年11月7日～14日



仏旅行会社の姫路城視察



英旅行会社の萩焼工房視察



独行会社の阿波十郎兵衛屋敷視察



北米・豪州旅行会社の直島視察



英旅行会社の内子町視察



商談会の様子

## 瀬戸内Finder 11月人気記事TOP5



地元ライターによる  
瀬戸内情報発信中！  
<http://setouchifinder.com>

- #1 **絶景すぎる稲荷神社**  
山口県
- #2 **日本三大秘境！  
「祖谷」がスゴすぎる！**  
徳島県
- #3 **ここでしか手に  
入らないお菓子。**  
香川県
- #4 **備後エリア  
秋の紅葉スポット**  
広島県
- #5 **瀬戸内海を一望  
絶景カフェ&レストラン**  
瀬戸内各県

## メディア掲載実績

- サイクルシップ・ラズリ  
10月24日 中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島  
10月25日 **日経電子版**、毎日新聞、中国新聞、日経新聞、山陽新聞  
10月28日 gooニュース、livedoorニュース、**産経ニュース**、ほか多数  
10月30日 広島ホームテレビ
- ヒルトン契約  
10月24日 **建設通信新聞**、**やまとごころ.jp**  
10月28日 **観光経済新聞**  
11月1日 旬刊旅行新聞  
11月5日 **ウイングトラベル**、**週刊ビル経営**  
11月7日 **HOTELIER**  
11月20日 **日経新聞**
- 西日本豪雨募金  
11月1日 広島テレビ、広島ホームテレビ
- STU瀬戸リスト  
11月10日 朝日新聞  
■島と暮らす  
11月13日 読売新聞  
■CF案件(西海観光船)  
11月17日 日経新聞  
■海外FAM  
11月20日 NHK香川  
11月26日 愛媛経済レポート  
■STU48劇場船  
11月21日 広島ホームテレビ、日経新聞、四国新聞、山口新聞  
11月28日 読売新聞  
■DMO関連  
11月24日 観光経済新聞

## 英国メディア社の視察ツアーを実施

せとうちDMOの重点対象市場の一つである英国からの誘客を促進するため、10月24日から10月28日にかけて、英で14.2万部を発行（ウェブ版 1億2500 UU※/月）する大手一般新聞「The Guardian」などを招へいし、視察ツアーを実施しました。

今回の視察ツアーは、メディアの関心の高い3年に1度のアートの祭典が2019年に開催されることから瀬戸内の認知拡大だけでなく、来訪予定者への滞在日数増加および観光消費額増加を促進することを目的として、開催エリアだけでなく、その周辺の観光スポットも行程に組み込み、瀬戸内の魅力を体験していただきました。

児島ジーンズストリートやBetty Smith ジーンズミュージアム、倉敷美観地区を歴史や産業の背景を踏まえて紹介したり、アートアイランドとして、犬島、豊島、直島、粟島など数多くの島々を視察していただきました。また、うどん打ち体験ができる新しい施設「UDON HOUSE」や父母ヶ浜など話題性の強いスポットも組み込み、各自治体の協力を得ながら深く情報をご紹介しますことで、記者からも大変評価の高い視察となりました。

なお、今回取材された香川県三豊市の父母ヶ浜、UDON HOUSEは、記事（紙面・Web：<https://www.theguardian.com/travel/2018/nov/16/the-japanese-beach-that-became-an-instagram-sensation>）として発行(11月16日付)されています。

今後も引き続きイギリス市場に対して効果的なプロモーション活動を行なってまいります。※UU…ユニークユーザー




The screenshot shows the Guardian website interface. The article title is "The Japanese beach that became an Instagram sensation". The sub-headline reads: "Chichibuga beach on Shikoku island was barely known until photographs of stunning sunsets started to appear on social media. Now visitors flock to capture images of the fiery sea and skies at dusk". Below the text is a large photograph of a sunset over a beach with silhouettes of people holding hands. A small caption at the bottom of the photo reads: "▲ Chichibuga beach at sunset, Mitoyo, Kagawa prefecture, Japan. Photograph: Akiyoshi Kuramoto".

2018年10月24日～28日

## 米国トラベルライターが瀬戸内を視察



有望で大きなマーケットであるアメリカからの誘客促進に向けて、アメリカの有カトラベルライター4名を招請し、瀬戸内の視察ツアーを実施しました。

今回は、11月2日から11月8日までの6泊7日の行程で実施しました。特に、3年に1度のアートの祭典が2019年に開催されることから、直島、豊島などを中心に行程を組みました。更にアートの島々だけでなく、宮島、錦帯橋や萩など瀬戸内の他の観光スポットも組み、豊島棚田の収穫祭やカタマランヨットの乗船、牡蠣の水揚げなどの体験を盛り込んだことで、招へいたライターからも「様々な瀬戸内のストーリーを知り、記事の着想を得ることができた」と好評価をいただきました。

今後、現地の各種メディア媒体において、招へいたライターによる瀬戸内の記事寄稿など、露出を大いに期待しているところで、アメリカ現地のエージェンシーを通じて、継続的にフォローアップを行ってまいります。

2018年11月2日～8日

# 海外メディア38媒体で掲載

10月は38媒体の海外メディアで瀬戸内エリアが取り上げられました！（内訳は、アメリカ：5、イギリス：12、フランス：13、ドイツ：8）

ドイツライフスタイル誌「BLONDE」において、モデルのマドモアゼル・ユリアさんを起用したファッション撮影のロケ地である、愛媛県の青島が取り上げられました。

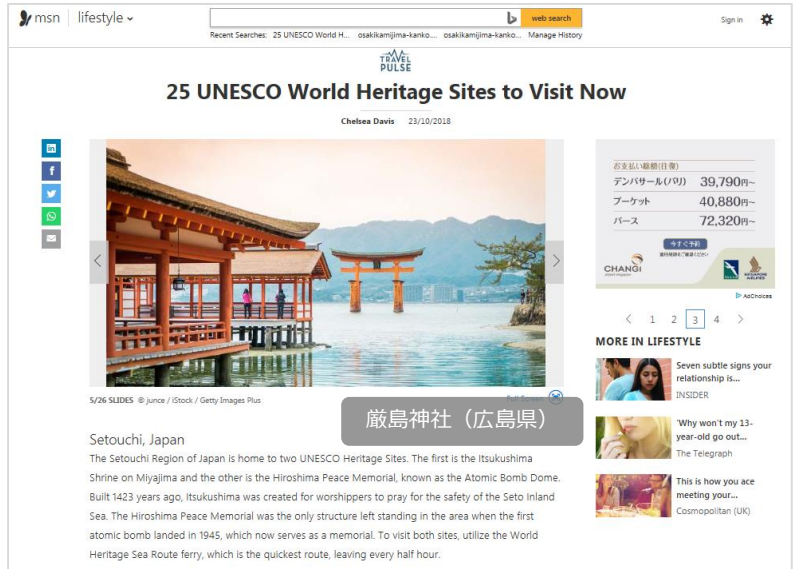
## 米「MSN」

媒体接触者数：約1,003万インプレッション/月

<25 UNESCO World Heritage Sites to Visit Now>  
訪れるべき世界遺産25

2018/10/23掲載

<https://www.msn.com/en-gb/lifestyle/travel/25-unesco-world-heritage-sites-to-visit-now/ss-BBOMT4D>



## 英「Travel Begins at 40」

媒体接触者数：約2万UU/月

<Weirdest Vending Machines in Japan>  
日本の面白い自動販売機



2018/10/17掲載

<https://www.travelbeginsat40.com/news/weirdest-vending-machines-in-japan/>

## 独「BLONDE Magazine」

媒体発行部数：約4万部

<Hello Kitties - Cat Lady in Aoshima>  
こんにちは子猫さん-キャットレディin青島



2018/10/4掲載

その他の記事は、サイト「SETOUCHI TRIP」MEDIA & TRAVEL TRADE  
「SETOUCHI in the News」をご覧ください。

## さんふらわあクルーズ 瀬戸内ブランド登録商品販売&瀬戸内PR

毎年、4回限定のフェリーさんふらわあ号「昼の瀬戸内感動クルーズ」が10月21日に運航されました。その船内で瀬戸内ブランド登録商品など（お土産コンクール入賞商品含む）の販売やせとうち7県の観光ポスター、パンフレットを設置した、瀬戸内の観光PRを実施しました。

当日は神戸港を10：40に出港、瀬戸内3大橋（明石海峡大橋、瀬戸大橋、来島海峡大橋）などの観光スポットを巡り、22：00に大分港に到着する行程で、ほぼ満席のお客様、約300名が瀬戸内海の魅力を堪能され、船内では様々なイベントが行われたほか、夕食には瀬戸内エリア内の食材を使用した各地の名物料理や名産品などが提供され、乗船されたお客様は大変満足された様子でした。

また、せとうち観光推進機構ブースに来られた多くのお客様にパンフレット等で、次回の旅行の際にさらに瀬戸内を楽しんでいただけるようご案内いたしました。

フェリーさんふらわあ号には、今後も定期的に船内に観光ブースを展開させていただき、瀬戸内の魅力を発信してまいります。



2018年10月21日

## 中四国のイオングループ店舗で瀬戸内フェア開催

イオングループの「瀬戸内フェア」が10月25日～10月28日の4日間、中四国エリアの21店舗で開催されました。同フェアは2013年から毎年開催されており、今年で6回目となります。期間中は瀬戸内ブランド登録商品や地元（各県）の生鮮品などが販売されました。

セレモニーが開催されたイオンスタイル広島府中店（広島県府中町）では、催事場中心に瀬戸内ブランド登録商品が、最新のものを含め25商品と大量に陳列され、試食販売も人気を集めていました。ステージでは地元市町の文化イベント等が開催され、特に神楽などは多くの方が足を止めてご覧になっていました。また、瀬戸内の7県の観光情報発信ブースも併設され、パンフレットも配布されました。

今後も各事業者さまと連携し、フェアや物産展等を通じて、瀬戸内の地域産品や観光地の情報発信を行ってまいります。

2018年10月25日～28日



## 瀬戸内フェスティバルにメンバーズ会員&瀬戸内ブランド登録商品出店

昨年に引き続き11月3日・4日の2日間、瀬戸内の魅力的な観光資源を発信する場として、三井アウトレットパーク倉敷主催（後援：倉敷市・一般社団法人せとうち観光推進機構）の「瀬戸内フェスティバル」が、「倉敷みらい公園」（岡山県倉敷市）で開催されました。イベントでは瀬戸内フード・マーケットマルシェや各県の魅力あるワークショップ、アートに触れるプレイエリアなどが催され、地元岡山や近隣県からの家族連れを中心に2日間で約12,500人の来場がありました。

来場者の皆さまは瀬戸内の産品を召し上がられたり購入され、また、ワークショップなどに参加されたりと、大変楽しまれている様子でした。

このフェスティバルは、48店舗の出店があり、その内せとうちDMOメンバーズ及び瀬戸内ブランド登録商品事業者は8店(8事業者)が参加され、イベントを盛り上げていただきました。

また、初日に地元テレビ局の取材があり、参加いただいた事業者やその製品の良い告知の場ともなりました。

三井アウトレットパーク倉敷様には、今年もこのような機会をいただき感謝申し上げますと共に、今後もこのような瀬戸内イベントへの出店を、せとうちDMOメンバーズや瀬戸内ブランド登録商品事業者に呼びかけ、瀬戸内の産品や観光地の魅力発信に取り組んでまいります。

2018年11月3日・4日



# 「がんばろう！瀬戸内」募金活動 STU48と日本赤十字社に義援金目録を贈呈



平成30年7月豪雨災害により被害に遭われた地域の皆さまに向けて支援を行うため、せとうちDMOは瀬戸内を拠点に活動するアイドルグループSTU48と共同で「がんばろう！瀬戸内」募金活動を実施しました。

7月19日から8月31日までせとうちDMOが運営するクラウドファンディングサイト“せとうちチアーズ”にて、その後もSTU48による街頭募金やチャリティコンサートの開催などでも義援金を受け付けた結果、皆さまからお寄せ頂きました義援金は総額9,303,792円となりました。

11月1日にこの義援金の目録贈呈式を行い、機構の事業本部長 村橋と、瀬戸内ブランドコーポレーション代表取締役社長 藤田、そしてSTU48の瀧野 由美子さんと土路生 優里さんが出席し、日本赤十字社広島支部の泉水事務局長に目録をお渡ししました。

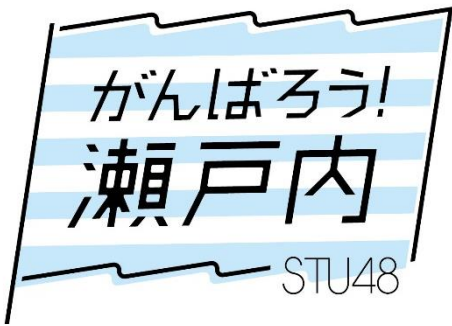
この義援金は平成30年7月豪雨災害の復興支援を目的として、日本赤十字社を通じて各被災府県の被災者の方々へ届けられます。

2018年11月1日

▲義援金目録の贈呈式の様子

左からSTA村橋本部長、日本赤十字社広島県支部 泉水事務局長、STU48瀧野さん、STU48土路生さん、SBC藤田社長

## 西日本豪雨災害支援活動



### <STU48コメント>

被害に遭われました皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。出演させていただく公演やイベントなど様々な場所で募金活動をさせていただき、数多くの方にご支援をいただきました。皆さまには感謝の気持ちでいっぱいです。これからも被災地の一日も早い復興を願い、自分たちができることを考え活動してまいります。

### <せとうち観光推進機構 事業本部長 村橋コメント>

この度の豪雨では、西日本に多くの被害がもたらされました。被害に遭われました皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。せとうちDMOは今後も、観光の力で瀬戸内及び西日本を元気にできるよう取り組んでまいります。

### <瀬戸内ブランドコーポレーション 代表取締役社長 藤田コメント>

我々の募金活動に全国各地の皆さまの温かいご協力を頂きましたことをせとうちDMOより心から感謝申し上げます。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災者の皆さまにお届けします。被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

## 瀬戸内アカデミーを開催（第3回）

今年度の瀬戸内アカデミーの第3回を11月8日・9日に開催しました。

今年は会場を香川県高松市と広島県広島市に分けて開催しております。第1回&第2回は共に、両会場とも満員御礼となりました。

瀬戸内アカデミー第3回は第1部の講師に株式会社ネル・ラボ 企画制作部 クリエイティブ・ディレクター 佐々木 啓仁さまをお迎えし「『物語を伝える』動画PRの作り方」、第2部は講師にカメラガールズ 小路 友見さまをお迎えし「SNSやホームページ、パンフレットですぐに使える<写真の上手な撮り方講座>」と題して講演いただきました。

第1部では、マーケティングに活用されている動画の例とその解説、マーケティングに活用できるスマートフォンの動画アプリなどについてご説明いただきました。また、物語とターゲット層の合致、カット割や「序破急」といった表現手法など作成にあたってのポイントについてもお話をいただきました。

第2部では、まずカメラの機能である露出補正や撮影モードといった、基礎から説明いただきました。続いて風景や人物、料理を撮るコツ、撮影するものに合わせた光の取りかた（順光・斜光・逆光）など、ポイントを絞って分かりやすくお話いただき、すぐ実践してみたくなる内容でした。またスマホの撮影や画像編集で使えるアプリもご紹介いただき「SNS映え」する写真の撮り方も学びました。

参加者の皆さまからは「実演がおもしろかった」「今後もできる限り参加したい」といったお声をいただくなど、今回も好評でした。



講師の佐々木さまと  
広島会場参加者のみなさま



講師の小路さまと  
高松会場参加者のみなさま

# せとうちDMOメンバーズ サービス拡充 多言語コールセンターでメール翻訳も可能に

「せとうちDMOメンバーズ」の会員向けサービス「多言語電話通訳サービス」のサービス内容を拡大しました。

- ①従来はトラブル時のみの利用に限定していましたが、**業務に関するあらゆる事案にもご利用いただけるようになりました。**
- ②対応言語も従来の12言語に加え、**タガログ語、ネパール語、マレー語の3言語が加わります。**12月以降ミャンマー語、クメール語も追加し、合計17言語でご利用いただけます。
- ③また、新たに**メール翻訳サービス**も開始します。英文の和訳および日本語の英訳限定で、ご利用いただけます。予約メールの確認など、ちょっとしたメールの翻訳などにもご活用ください。

なお本件の導入は、来年3月末までの試行とさせていただきますが、ご利用実績に応じ継続も検討します。この機会に是非、ご活用ください！

利用方法、利用条件など詳細については、会員の方はマイページをご覧ください。非会員で本サービスにご興味のある方はせとうちDMOメンバーズ (TEL: 082-836-3205) までお問い合わせください。

本サービスが御社の外国人観光客受入の一助となれば幸いです。

## 電話通訳

受付時間：全日/24時間 17言語対応

(※赤字が新規追加言語)

対応言語：英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、ロシア語、ドイツ語、イタリア語、**タガログ語、ネパール語、マレー語、ミャンマー語、クメール語**

ご利用対象者：せとうちDMOメンバーズの対象会員

ご利用範囲：**会員のみなさまの業務に関するあらゆる事案にご利用いただけるようになりました。**  
(2019年3月31日までの試行とさせていただきます)

## メール翻訳

受付時間：9:00~18:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)

**メールの英文和訳、和文英訳のみ**

(2019年3月31日までの試行とさせていただきます)

ご利用対象者：せとうちDMOメンバーズの会員

ご利用範囲

- ・英文和訳は**120単語程度**の英文メール
- ・和文英訳は**240文字程度**の日本語メール
- ・メールに添付された資料等は翻訳対象外です

翻訳したい文章をメールに貼り付け、専用アドレスに送信するだけ。原則として24時間以内、遅くとも48時間以内に回答します。

## せとうちDMO講演実績

◆講演登壇 実績 (村橋)

- 10月22日 高松商工会議所 様
- 10月29日 岡山情報文化研究所 様
- 11月9日 全国建設研修センター 様

☆機構への講演のご依頼は編集部：矢野まで  
Tel:082-836-3217  
Mail:y-yano@setouchitourism.or.jp

## せとうちDMO NEWSの ご感想をお聞かせください

せとうちDMO NEWSが皆さまのお役に立てるものとなるよう、アンケートを実施しております。下記バナーより簡単に匿名で回答できますので、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

**アンケートに回答する**

## 瀬戸内アカデミー 申込受付開始

せとうちDMOメンバーズ会員さま向けサービスメニューの1つ「瀬戸内アカデミー」のお申込を受付けております。今年度は会員企業の皆さまからご要望の多かったマーケティング・スキルをシリーズで学ぶ機会を参加費無料でご提供します。この機会に、最先端のマーケティング・スキルを学び、ビジネス拡大・成功にお役立てください！

【第4回】1/21(月) 高松会場、1/22(火) 広島会場

第1部(10:30-12:00)

「広告の作り方」

～すべてはコンセプトから、その考え方と作り方～

株式会社ボーダーリズム 代表取締役社長  
酒井文也氏

第2部(13:30-15:00)

「人が動き出す言葉のつくりかた」

株式会社U.Sクリエイティブディレクター  
朝本 康嵩氏

高松会場 サンポートホール高松 (香川県高松市サンポート2-1)

広島会場 TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前 (広島県広島市南区大須賀町13-9 ベルヴェオフィス広島)

申込締切日：各7日前

■お申込・お問い合わせ■

WEB <http://www.kntcs.co.jp/ec/setouchi-academy/>

TEL **050-3786-2215** 株式会社近畿日本ツーリスト関西トラベルサービスセンター西日本  
Eメール: setouchidmo@or.kntcs.co.jp

※「瀬戸内アカデミー」はせとうちDMOメンバーズ会員さまのみお申込みいただけます。

せとうちDMOメンバーズの詳細はこちら→<http://setouchitourism.or.jp/ja/service/membership/>